

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

年間テーマ	感触
園名	かすみ台第二保育園
クラス名	たんぽぽ（1歳児）
時期	10月

1, 今日のテーマ

さつまいも

<テーマの設定理由>

幼児クラスの芋ほりを見て真似をはじめた。

2, 活動内容

畑、砂場でいもほりごっこをする

3, 環境設定（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具）

畑にいもを見つけやすいように隠す。
室内に芋の写真を貼り土色の紙を乗せる。

4, 探求活動の実践

子どもの言葉・姿・写真

砂場に玩具を隠し「お芋だよ」と見つけて遊ぶ姿が見られた。少し芋の先を見せておくことで自分で見つけたという満足感を得られてるようであった。土の感触を好まない子もいたが芋が見えると手を伸ばすことも出来ていた。それでも触ろうとしない子もいた。

シール剥がしにすると「あった」「見て」と満足気に保育士、友だちに見せる姿が見られた。



5, 振り返りによって得た保育者の気づき

芋ほりを見て砂場に玩具を隠して芋ほりごっこを始める。砂の感触と違い土を嫌がる子が居たので室内にシール剥がし遊びとして、芋ほりを経験できるようにした。土、シール共に見つけるとあった〜と嬉しそうに声をあげていた。個々に合わせて活動する中で、サツマイモに触れたことでみんなが興味を持つことができ良かったと思う。次の活動につなげていきたい。